

歌舞伎

Kabuki

日本の文化という言葉を知るといろいろな感想や想像が思い浮かぶことでしょう。日本の文明は長い間続いているのでその文化は非常に深いです。五千年以上の長い歴史があります。世界的に見ても日本の歴史や文化は最も古い文化の一つです。

また長い間、日本は島国なのでほとんど他の国から離れて独立した存在でした。ですから日本は世界の影響をほとんど受けていなかったのです。そしてこの小さくて狭い島国には結構興味深いところが数えられないほどたくさんあります。

おもしろい歴史がたくさんあるのでその中の一つを選んで研究するのはとても難しいです。しかし、少しでも日本の文化を探究すれば学べるものがたくさんと思います。日本の文化にはたくさん知識的な宝があるので、多くの人々が日本について知りたがるのだと思います。そのため日本についての知識が世界にひろがっているのでしょう。

アメリカでも日本からの影響が強くなってきました。例えば、最近日本のアニメやマンガのキャラクターがアメリカでも人気が出てきました。しかし日本アニメが人気を得てもそれ以外のよく知られていない日本の文化がまだ多いです。その一つは歌舞伎という劇です。日本人ならだれでも知っているほど有名なものです。

歌舞伎は日本の文化の中でとても大切なものです。とてもおもしろくて楽しい作品の中に日本の心や考えをととてもよく表しているのです。そして日本のことをもっとよく知るためにこの歌舞伎の歴史と日本に与えた影響について少し説明してみましょう。

もっと深く歌舞伎について理解するために日本の歴史を少々さかのぼって見てみましょう。日本の歴史は長い間続いていますが、それに比べると歌舞伎はそんなに長い

歴史を持っていません。歌舞伎が日本の生活に根をおろし始めたのは約1600年頃でした。アメリカではちょうど歴史が始まった頃です。

その当時の歌舞伎と今日の歌舞伎とは大分異なっており、その時にはただ女性が人の前で踊ることでした。またこのような踊りが“おくに”という“いずも寺”の女性により始められたと言われていています。それから女性達が踊ったり劇をしたり色々な楽しい活動をするのが非常にさかんになったそうです。これに対して国の純潔を心配した江戸幕府は、女性が歌舞伎に加わることを一切禁止しました。その結果、歌舞伎はどんどん女性の美しさを中心としたものから、本当の劇を中心としたものになっていき、日本独自の文化作品へと発達していったのです。

こうして歌舞伎は現在のような形に近づきました。また、江戸幕府が定めた規則のため女性が禁止されたことから“おんながた”という劇の人物を作る結果となりました。“おんながた”という言葉は男性が女性の姿になりすまし女性の役を演じることです。たくさんの人々が歌舞伎はおんながたで有名になったとよく言います。歌舞伎が最も成功したのは明治天皇の前で誇り高き歌舞伎をひろうした時でした。歌舞伎は現在にどのような影響を与えたかについてこれから見てみましょう。

歌舞伎は日本の近代国家の大切な一分です。歌舞伎が始まったときから最近までいろいろな変化が起こりましたがだんだんと今の形になることができたのです。それに貢献したことの一つは文楽という劇です。一時、歌舞伎がほとんどなくなってその代わりに文楽が出てきました。文楽がとても人気出たので歌舞伎の役者たちは大分心配しました。その人達の職業を守るために文楽の仕方を真似して歌舞伎を変えることにしました。他の変化もありましたがついには今日のようになりました。

現在の歌舞伎には様々な種類があります。多分一番多いのが“所作事”という踊りに集中した劇です。これはほとんど踊りだけですがその中には物語が含まれています。この種類の劇で有名なのは“かんじんちよ”や“むすめどじょじ”などです。

所作事以外の歌舞伎劇は二つの部類に分けられます。一つは“時代物”と呼ばれる歴史的な劇です。時代物の劇は武士の戦いと勝敗を中心にした物語有名なのは“ちゆしんぐら”です。

二つ目は“せわもの”（漢字で世話物？）です。この種の歌舞伎はもっと日本の庶民生活を現実的に表しているのので日本の日常生活を味わってみたい人はせわもののげきを見たらよいと思います。

さらに歌舞伎の俳優は有名で人気があります。現在の歌舞伎は昔の日本人の生活や文化をよく表すもので、現代を描写する劇はあまりありません。ですから歌舞伎に一番強く反対しているものが現在の興御行界、芸能界です。例えば、テレビやインターネットがはやってきて歌舞伎が活動としてなくなるとの心配を持つ人がたくさんいます。歌舞伎は日本文化を知るために大切なものだと思います。もっと日本について興味を持てるように歌舞伎を楽しんでみましょう！